

先日はお忙しい中、同行訪問させて頂き本当にありがとうございました。

4件小児のお宅を回らせて頂き、それぞれの疾患・状態、またご家族の考えに合せた支援の方法を学ぶことが出来ました。私自身、ご自宅でのMT交換、カニューレ交換を見させて頂いたのは初めてでした。在宅での生活を長期間過ごしておられるご家族は、手慣れた様子で実施されていて、また観察ポイントも的確だなと感じました。在宅間もないご家族にも同行させて頂き、一つの処置に時間はかかりますが、一生懸命なお姿に頭が下がる思いでした。MT交換では口唇口蓋裂があり、EDも挿入されているお子さんで挿入が難しく、胃泡音の確認が困難でした。在宅でのMT交換の難しさを実感し、在宅間もないお宅でのMT交換の支援の重要性も実感しました。

2件入浴介助にも入らせて頂き、そのお子さんに合わせた入浴介助方法を知ることができました。在宅を回らせて頂き、同じ入浴介助方法はなく、それぞれそのお子さんに合わせた入浴方法を検討されている所がいつもすごいなと感じています。福祉用具を使用したり、または身近なものを便利に使用され、その子自身、または介助者が楽に入浴できるよう工夫されていました。ベットに横になり、やや緊張していた表情が、入浴しリラックスした表情になったのを見れたのが本当に嬉しく感じました。

どのお宅もご家族が、そのご家族なりに一生懸命お子さんを育てていらっしゃる姿がとても印象的でした。ご家族それぞれにその子に対する思いや考え方があり、それを尊重しつつ支援していくことの重要性、また難しさも感じました。ご家族の思い、さらにはご本人の安楽さ・安全性、発達状況、今度どのように移行していくかの見通し等を踏まえてどのように支援していくことがベストなのかを考えていくことは本当に難しいことだと思います。私自身も在宅の支援をさせて頂き看護師の一人として、その点を常に悩みながら看護していけたらなと感じました。

本当にありがとうございました。

3月13日の貴看護ステーションくれよんでの、小児の訪問看護の研修に参加させていただきました。今回の研修は訪問看護を初めて、まだ4か月目の私にとって、くれよんの訪問看護師の方々のケア並びにご家族への対応のすばらしさに驚きました。小児の訪問看護ステーション経営の難しさや人員配置の問題点など管理者の立場からも伺うことが出来とても勉強になりました。

訪問看護のカルテを見せて頂いた中で、予防接種記録表や外部の職種との情報共有シートを興味深く読ませていただきました。情報共有シートを読むことで、利用者さんの問題点並びに、その対応状況の流れが、よく理解できとても役に立つと思いました。利用者さんの予防接種も抜けがちな情報なので、一覧にしておくともれなく解り、必要な助言援助ができると思いました。

今回4例訪問を同行させて頂き、利用者さんの訪問回数や重症度も異なる中で、定まった時間の中で、状況判断しながら心配りのあるケアを行い、そして記録までを行うことに驚きました。ケアに追われ記録まで書く時間がない私にとって、同行させて頂いた看護師さんの動きや、利用者さんへの言葉かけなどとても勉強になりました。また看護師さんが家族の話を傾聴しながら、必要な情報を与え、とても上手に助言されていたらっしゃいました。

保育園までは障害があっても母親の同行がなくても通園できるのに、小学校入学になると、医療的ケア児は保護者の付き添いが必要になる問題点を所長さんが話されていました。このことに関しては制度上難しいことかもしれませんが、医療的ケアが必要な子供たちにどのような援助ができるのかをケアプランの立て方を学ぶことで、今後の小児の訪問看護に役立てていきたいと思えます。お忙しい中、指導助言を頂きありがとうございました。